

第128期生 表彰式 挨拶

日 時 平成27年2月27日（金）
場 所 福島県立安積高等学校第一体育館

先ほど受賞された生徒の皆さん、本当におめでとうございます。
改めて私の祝福の気持ちを伝えたいと思います。

安積での勉強をしっかりとやりながら、部活動でも頑張る「文武両道」は、
「言うは易く行うは難し」の言葉どおりで本当に大変なことです、
生徒諸君はよくやっていると思います。

先程、表彰を受けた生徒諸君は言うまでもありませんが、
全国大会・東北大会出場を果たせなかった、また、残念ながら今回の受賞に
は至らなかった部・同好会の生徒諸君も、それぞれ自己ベストの更新を
目指して、或いは、今までで最高のパフォーマンスを達成すべく、
大変な努力を継続してきたことでしょう。

安積高校でひたすら勉学に専念する、という選択肢もあるわけですが、
ほとんどの生徒諸君は、勉学のみならずスポーツ・文化活動にも積極的に
取り組んできました。このことは、これからの長い人生の中で、様々な場面
で生きてくるはずですが、順風満帆とは行かないのが人生です。

そんなときに思い出してほしい言葉を紹介しますが、

昨年の表彰式では、江戸時代の儒学者、佐藤一斎の言葉を紹介し、その後、
集会のたびに繰り返し紹介してきました。

「一灯を^さ提げて暗夜を行く。暗夜を憂ふることかれ、ただ一灯を頼め。」

たとえ小さな光でも、大きな闇ではなく光に目を向けるべし。
その小さな光を信じて歩み続けよ。一燈の光＝志、希望、夢、愛、…
自己の堅忍不拔の向上心（講談社学術文庫訳者）
堅忍不拔（我慢強く堪え忍び、心を動かさないこと。）

もう一つ、昨年10／18（土）に京都大学名誉教授で、数学界の
ノーベル賞と言われるフィールズ賞受賞者の広中平祐氏の講演の中の言葉

「人間に未来は見えない、しかし、未来はあなたが創るもの」と、

講演後、色紙に揮毫していただいた童話作家小川未明の言葉

雲の如く高く　くものごとく輝き　雲のごとくとらわれず

開拓者精神と自主自律のスピリッツを身につけた、高い志を持つ
安積の生徒に相応しい言葉だと思います。

未来はあなたが創るもの

雲の如く高く　くものごとく輝き　雲のごとくとらわれず

ここにいる安積の生徒諸君みんなが、更なる高みを目指していくことを
期待して私の話を終わります。